

2023年12月5日

ワールドハンディキャップシステム主な変更点について

1. 9ホールのスコア及びラウンド中にプレーしなかったホールを扱う方法の変更。この新しい方法では、そうしたホールでプレーヤーが記録したであろうスコアが何であったについて、(ネットパーではなく、プレーヤーのための方程式を用いることで)より正確な予測を規定しており、したがって、より正確なハンディキャップインデックス®という結果となります。限定された状況において、ネットパーの手続きを用いることの許可は詳説3.2b/2に定められています。
2. ラウンドを終了しなかったことの正当/不当な理由のより明確な事例。このことはさらなる保護策を規定すること、また、プレーヤーのごく一部の少数派が一般のプレーのラウンドや9ホールのスコアを彼らのハンディキャップを操作するために用いるという裏付けに乏しいフィードバックに対処することに役立ちます。
3. エリートレベル競技を管理する委員会のための参加条件/要件に関する新しいガイダンス。このことは委員会がプレーヤーのスコア記録のコピーを要求することや異なるスコアタイプ間での比較の実施を可能とします。これはすでに詳説3.2b/2として発行されています。
4. すべてのフィールド構成において公平さを提供する同一のアローワンスは存在しないということを研究が証明したという事実を認めた上で、ハンディキャップアローワンスについてのさらなるガイダンス。



5. プレーヤーの異常なスコアを特定し、委員会が検討する推奨アクションを提供するための WHS 技術仕様書における計算を含め、ハンディキャップ検証過程の支援となるハンディキャップ委員会へのさらなる推奨と手続き。

6. ゴルフコースがコースレーティング及びスロープレーティングを有する資格を得るための最小距離の減少—18ホールのコースは3,000ヤードから1,500ヤード（1,370メートル）に、9ホールのコースは1,500ヤードから750ヤード（685メートル）に。このことはより多くのゴルフコースでハンディキャップ査定のためにスコアが採用されることを可能とし、より多くのプレーヤーがハンディキャップインデックスを得ることをより容易にします。重要な要件は、ハンディキャップはより短いコースとより伝統的な距離のコースとの間でポータブルであるということです。

7. より一般的な注釈として、ゴルフ規則と一貫性をもたせるために、すべての以前の「解釈」は「詳説」と名称変更されています。